

Environmental Data Auto Monitoring System

e-Dam **EBH2-VW1**

過積載防止システム

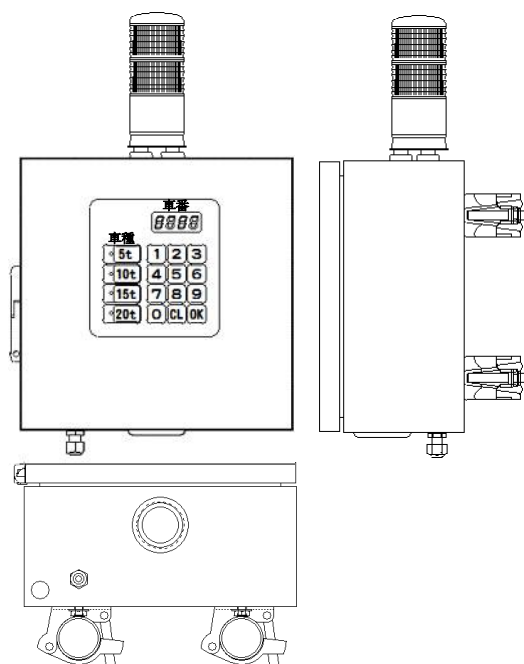
●取扱説明書●

目次

1. 主な仕様	
1-1. EBH2-VW1の特徴.....	2
1-2. 主な仕様.....	3
2. 各部の名称と機能	
2-1. EBH2-VW1正面 外観正面.....	4
2-2. EBH2-VW1下面 外観底面.....	5
2-3. EBH2-VW1内部	
2-3-1. EBH2-VW1正面.....	6
2-3-2. EBH2-VW1下部.....	7
2-4. EBH2正面 操作パネル.....	8
3. データ記録	
3-1. データ記録の仕様.....	9
3-2. データ記録の開始.....	10
3-3. データ記録の停止.....	10
4. 計測設定	
4-1. 計測モード設定.....	11
4-2. 車種設定.....	12
4-3. 表示時間設定.....	13
4-4. タイマ機能を使う.....	14
4-4-1. データログタイマ機能を使う.....	15
4-4-2. 表示タイマ機能を使う.....	16
5. 本体設定	
5-1. 日時・操作音設定.....	17
5-1-1. 日付設定.....	18
5-1-2. 時刻設定.....	18
5-1-3. 操作音設定.....	19
6. エラーメッセージ	20~21
7. オプション	
7-1. アプリケーション.....	21

1. 主な仕様

1-1. EBH2-VW1の特徴



■ オールインワンで簡単設置

EBH2コントロールボックスと車種・車番入力テンキーが一体化となったEBH2-VW1は、運搬や設置も簡単です。

■ 屋外設置可能な防雨仕様

防滴構造（IP65相当）となっており屋外に設置可能です。
※完全防水構造ではありませんので水につかる場所等ではご使用にならないでください。

■ 2種類のモードを搭載

スタンダードモードとカンイモードの2種類

- ・スタンダードモードは、日時・車種・車番・計量値・判定重量・判定結果をSDカードへ保存するモード。※ログオフ時は計量結果を表示するのみ
- ・カンイモードは、車種1のみ対象とした日時・車種・計量値・判定重量・判定結果をSDカードへ保存するモード。ログオフ時も計量判定します。

■ 無電圧接点出力を4ch搭載！マルチLEDパネルと組み合わせ

スムーズな計量！！

EBH2-VW1では、無電圧接点出力を4ch搭載しています。
それぞれの接点は決まった動作時に出力されるため、マルチLEDパネルと組み合わせ文字を表示することで、利用者がスムーズに計量をすることができます。

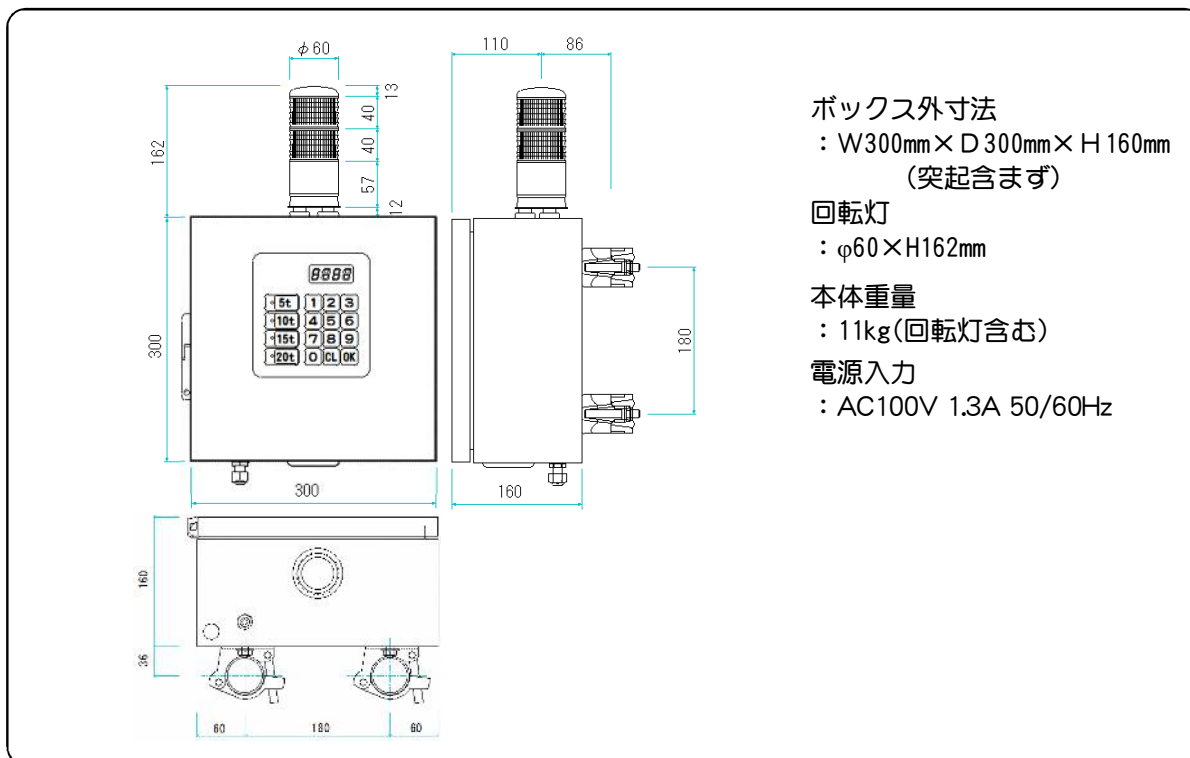
1-2. 主な仕様

EBH2-VW1の動作概要

EBH2-VW1はEBH2コントロールボックスと車種・車番を入力するテンキーが一体のタイプで、LOGモードでは計量データをSDカードへ保存し、LOGなしモードでは計量のみを行います。

EBH2-VW1の概寸図と仕様

概寸図



主な仕様

外寸法	W300mm×D300mm×H160mm (突起含まず)
数値文字	車番 : H25.4mm×W14.7mm × 4桁
本体重量	11kg
電源部	入力 AC100V A 50/60Hz
消費電流	待機時 : 0.06A 計量時 : 0.08A 最大 : 0.36A(突入電流)
電源ヒューズ	250V 2.0A ミゼットヒューズ(φ5.2×20mm)
SD/MMCカードスロット	2GB以下のSDカード ※推奨品をご利用ください。 フォーマット形式=FAT16
表示器出力	2ポート 総延長距離500mまで (イーサネットケーブルを使用してください)
無電圧接点出力	4ポート(接点1 : 計量OK 接点2 : 重量超過 接点3 : 準備完了 接点4 : エラー)
電源ケーブル	3芯0.75sq × 5m
通信ケーブル	232Cケーブル 5m
対応車両重量計	共和電業製RWP-700A、日本製衡所製NS-IBS-0174
日時 保持期間	供給電源なし 約30日間
防水・防塵性	防塵防水規格IP65相当

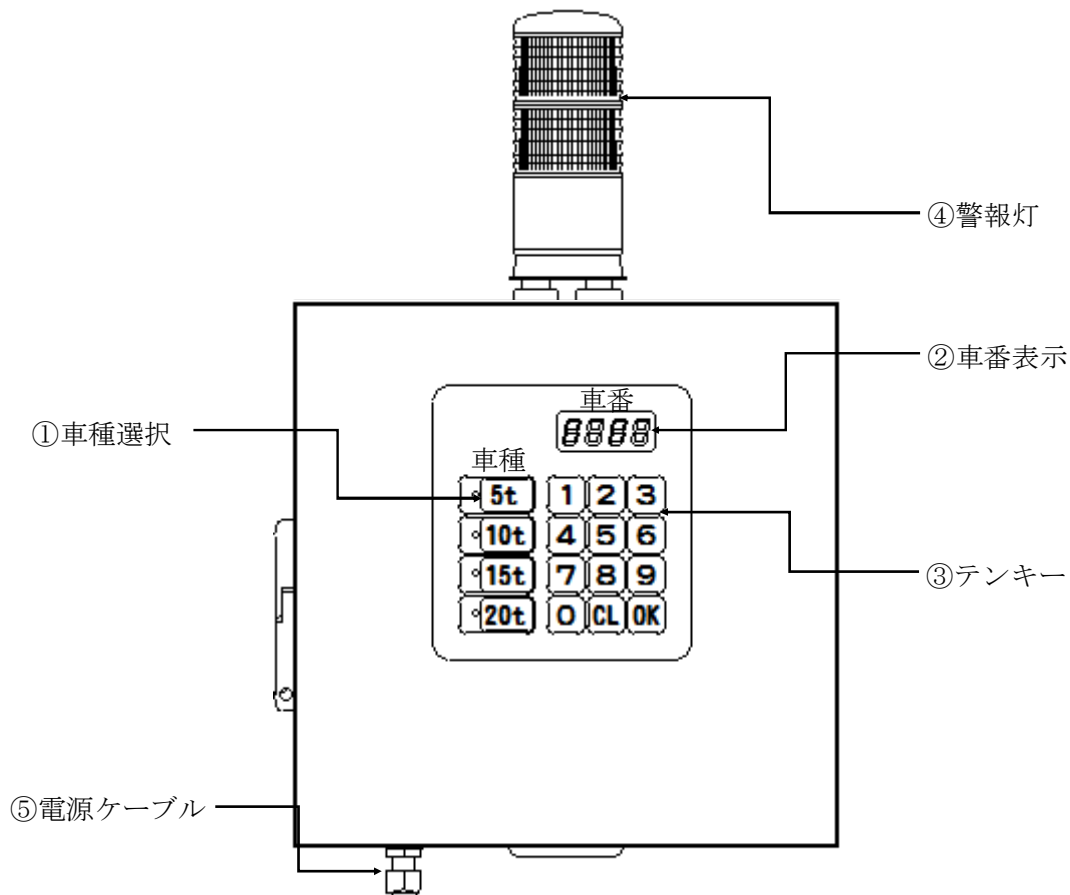
推奨品

SDカード	Transcend社製 2GB
-------	-----------------

2. 各部の名称と機能

2-1. EBH2-VW1正面

■ 外観正面

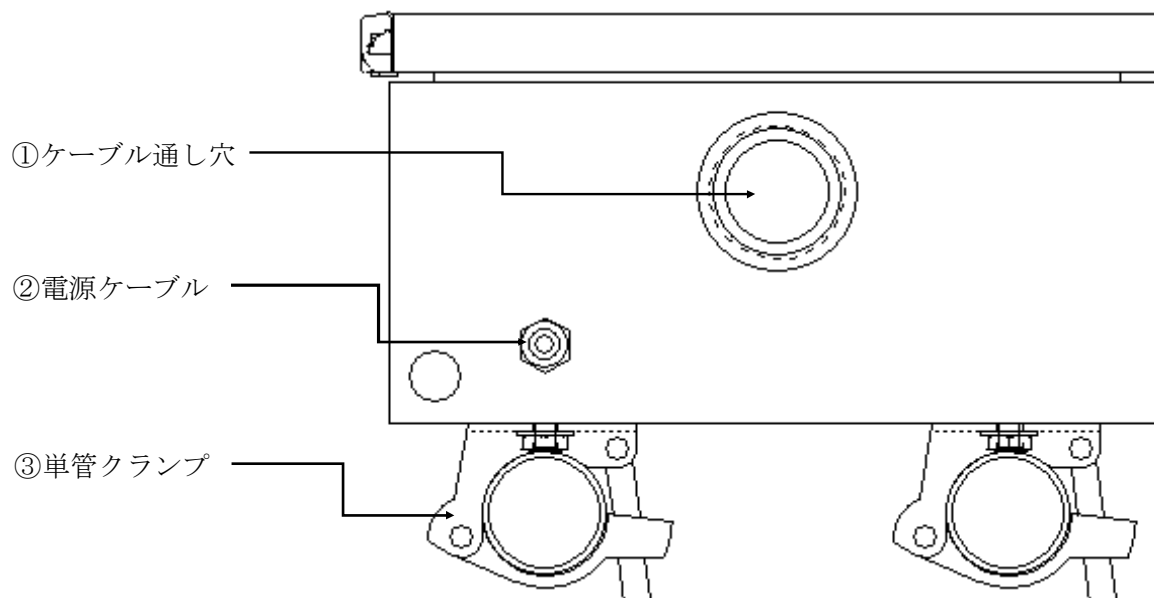


外観正面

名称	説明
①車種選択	車両総重量を選択するボタンです。 ※4-1車種設定を参照
②車番表示	テンキーで入力した車番が表示されます。(最大4桁)
③テンキー	0~9：最大4桁まで車番を入力します。 CL：キャンセルボタンです。押すと入力内容がクリアされます。 OK：決定ボタンです。 車種・車番を入力しOKボタンを押すと計量が始まります。 どちらか一方でも入力していないとエラーになります。 エラーの場合は最初からやり直します。
④警報灯	無電圧接点と連動する回転灯です。 青：無電圧接点1(重量OK)と連動 赤：無電圧接点2(重量超過)と連動
⑤電源ケーブル	電源ケーブルと防水用ケーブルグランドです。

2-2. EBH2-VW1下面

■ 外観底面

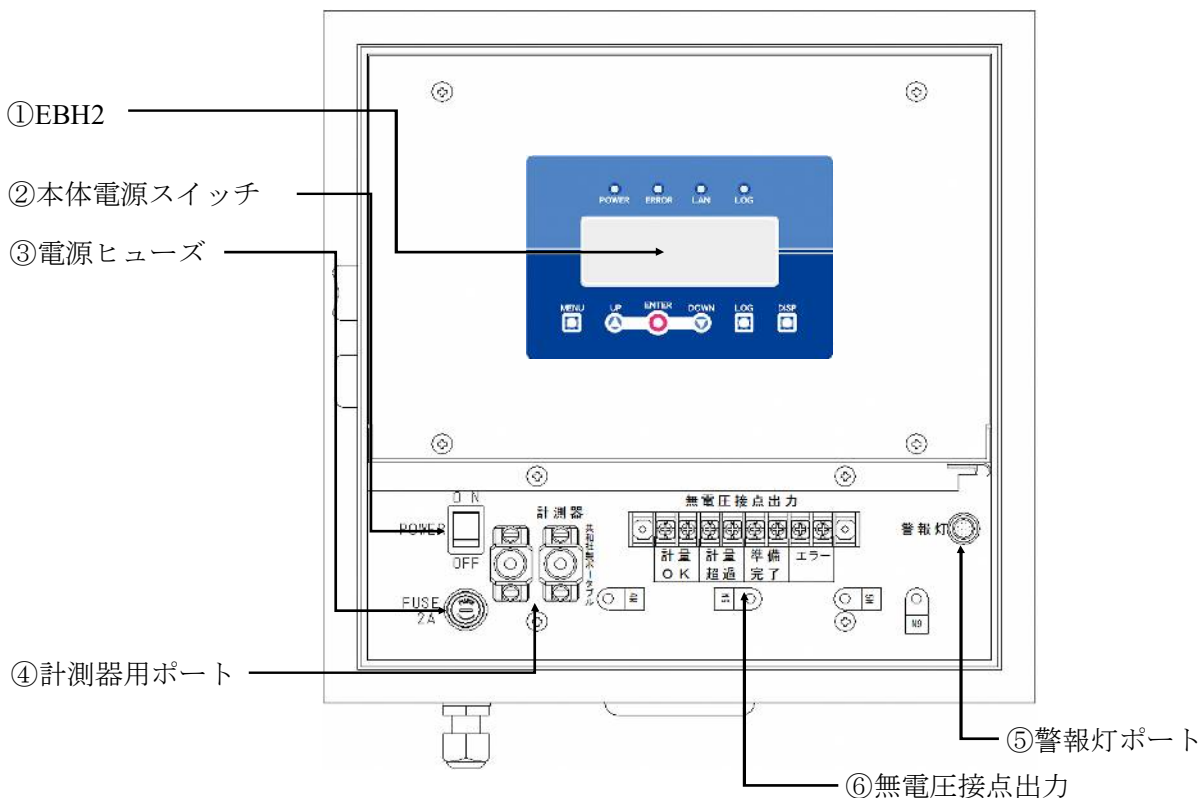


外観底面

名称	説明
①ケーブル通し穴	計測器用232Cケーブルなどを通します。 ゴムブッシュで防水しています。
②電源ケーブル	電源ケーブルと防水用ケーブルグランドです。
③単管クランプ	単管パイプ取り付け用のクランプです。

2-3-1. EBH2-VW1内部

EBH2-VW1正面



EBH2-VW1内部

名称	説明
①EBH2	EBH2-VW1のコントロールボックスです。
②本体電源スイッチ	EBH2-VW1の本体スイッチです。
③電源ヒューズ	本体の電源ヒューズです。(250V2A)
④計測器用ポート	車両重量計用ポートです。 右：共和電業製ポータブル(RS232Cクロスケーブルで接続) 左：日本製衡所製ポータブル(RS232Cクロスケーブルで接続)
⑤警報灯ポート	警報灯用ポートです。
⑥無電圧接点出力	無電圧接点出力4chの端子台です。 接点1：計量OK 接点2：計量超過 接点3：準備完了 接点4：エラー

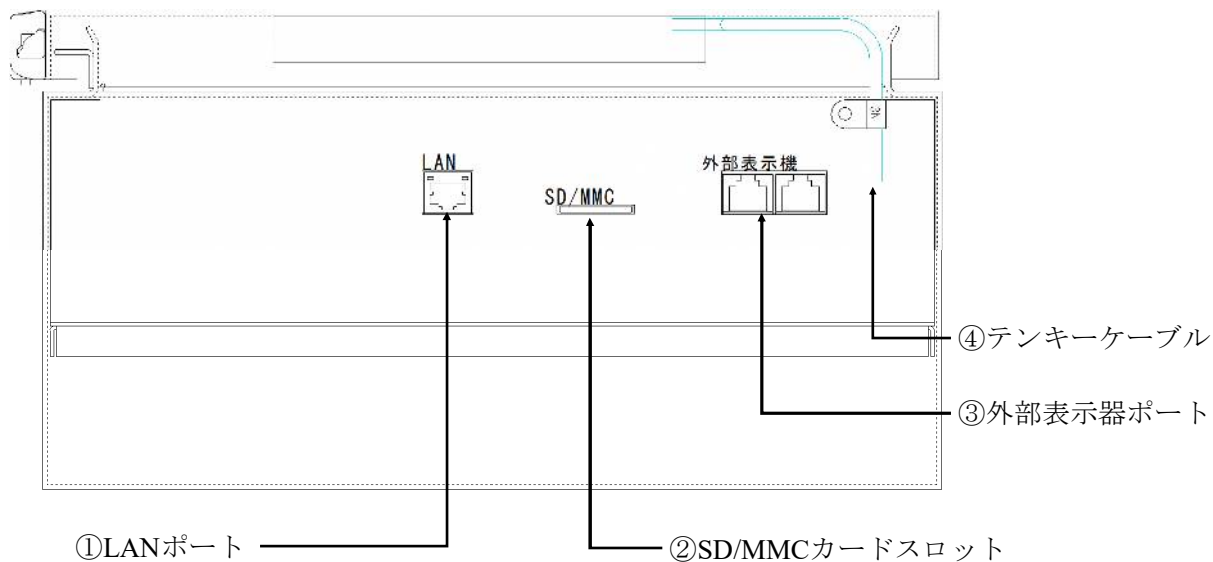
重要!!

※SD/MMCカードスロットに、濡れたり汚れているカードを挿入しないでください。

※SDカードはパネル上の印刷の向きに従って挿入して下さい。
誤って挿入すると基盤が損傷することがあります。

2-3-2. EBH2-VW1内部

EBH2-VW1下部



EBH2-FLD2内部

名称	説明
①LANポート	LANケーブル用ポートです。
②SD/MMCカードスロット	SD/MMCカードの挿入口です。
③表示器用ポート	増設外部表示器のポート×2です。 ※総延長距離500mまで（ストレートのLANケーブルを使用してください。）
④テンキーケーブル	テンキーを接続するケーブルです。 ※引っ張ったり傷つけないよう注意してください。

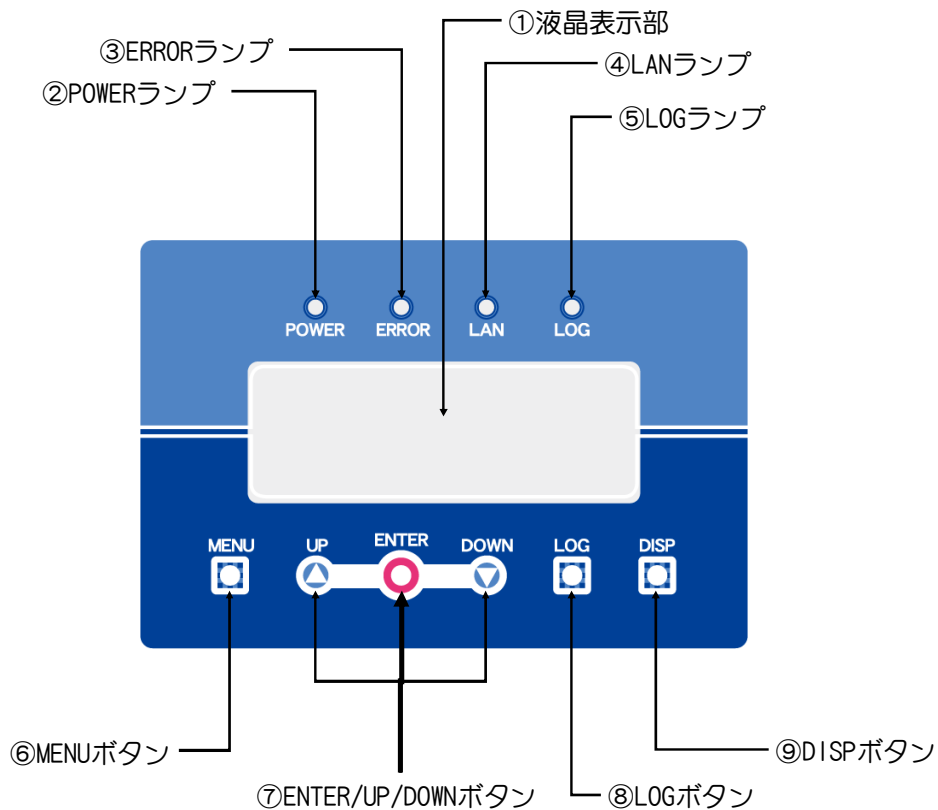
重要!!

※SD/MMCカードスロットに、濡れたり汚れているカードを挿入しないでください。

※SDカードはパネル上の印刷の向きに従って挿入して下さい。
誤って挿入すると基盤が損傷することがあります。

2-4. EBH2正面

■ 操作パネル



操作パネル

名称	説明
①液晶表示部	計測状態や設定メニューなどを表示する画面です。
②POWERランプ	EBH2-VW1に電源投入されると点灯します。
③ERRORランプ	エラーが発生した場合点滅します。
④LANランプ	ネットワーク通信中に点灯します。(ネットワーク対応タイプ)
⑤LOGランプ	SDカードへデータ記録中に点灯します。
⑥MENUボタン	設定など行うときに、メニュー(LCD画面表示)を切り替えるボタンです。
⑦UP/ENTER/DOWNボタン	設定変更を行うときの操作ボタンです。
⑧LOGボタン	SDカードへのデータ記録を開始するときや、停止するときの操作ボタンです。
⑨DISPボタン	計測値の表示(増設用外部表示器も含む)を点灯、消灯するときの操作ボタンです。

3. データ記録

3-1. データ記録の仕様

□ SDカードについて

EBH2-VW1のデータ記録はSDカードで行います。

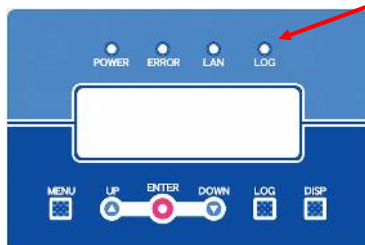
SDカードは、容量4GBではFAT32、2GB以下ではFAT16フォーマットされたものを使用してください。

SDカードを取り出す際は、**LOGランプが消灯していることを確認**してからSDカードを押して、「カチッ」と音が鳴りSDカードが少し出ましたら抜いてください。

重要!!

□ データ記録中のSDカード取り出しに注意

データ記録中にSDカードを取り出した場合、記録した**データファイルが破損**する恐れがあります。必ずデータ記録の停止作業を行い、**LOGランプが消灯していることを確認**してからSDカードを取り出してください。



□ データ記録中における電源切断時の対応

データ記録中になんらかの原因で電源が切断された場合、内蔵バッテリーが作動して記録したデータファイルを安全に保存いたします。電源が復旧した場合、電源切断直前の状態を保持しているため、**データ記録は新しいファイルへ自動に再開**されます。

□ データファイルについて

データファイルはSDカード内の「EDAMDATA」というフォルダの中に作成されます。データファイル名は「YYMMDD00.ELD」の日付とログ開始回数で構成されており、1日最高100ファイルまで作成できます。ファイル名は自動に付けられるため設定する必要がありません。

記録されたデータファイルは弊社アプリケーションを使用することで車種・車番・重量等の表示などが行えます。

※SDカードは破損することがあります。ログは溜め過ぎず1週間程度でパソコンに取り込むことをお勧めします。

□ データログタイマー機能

データ記録にもタイマー機能をもっており必要な時間帯のみの記録を行うことが可能です。

※参照「4章 4-3-1.データログタイマー機能を使う」

3-2. データ記録の開始

1. コネクタパネル部の「SD/MMC」にSDカードを「カチッ」と音が鳴るまで挿入します。
2. LOGランプが点滅し、消灯したらSDカードの認識がされます。
※SDカードが書き込みできない場合はエラーが発生しますので、メッセージに従い対応してください。
3. LOGボタンを1秒間長押しします。「ピッ! ブピッ!!」と鳴り、LOGランプが点灯すればデータ記録が開始されます。

図2-3-2 SD/MMC

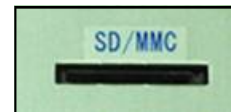


図2-4. 操作パネル

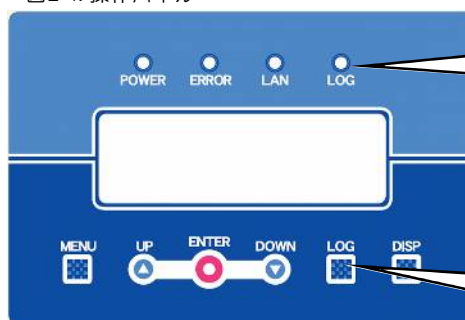


図2-4. LOGランプ



図2-4. LOGボタン



※1 「ピピピッ!!」とエラー音が鳴りエラーランプが点滅しましたら、SDカードのエラーが発生しておりますので、表示されたメッセージに従い、SDカードの交換またはフォーマットを行ってください。

3-3. データ記録の停止

※SDカードを抜くとき必ず行ってください

1. LOGボタンを1秒間長押しします。「ピッ! ピブッ!!」と鳴り、LOGランプが消灯すればデータ記録が停止されます。
2. LOGランプが消灯後、SDカードを安全に抜くことができます。SDカードを抜くときは、SDカードを押し「カチッ」と音が鳴り、少し出ましたら抜いてください。

危険!

データ記録中のままSDカードを抜きますとファイルが壊れることがあります。
必ずデータ記録の停止作業を行ってからSDカードを抜いてください。

重要!!

※SDカードは推奨品をご利用ください。
それ以外の物についてはサポートの対象外になります。

4. 計測設定

4-1. 計測モード設定

◆計測モード設定では、計測管理する方式を選択します。

スタンダードモード

重量規制値は、テンキーの車種ボタンと連動します。

1：一番目の値 2：二番目の値

3：三番目の値 4：四番目の値

※ログON時は必ずテンキーによる車種・車番の入力が求められます。

カンイモード

重量規制値は、車種1のみと連動します。

テンキー入力操作を省略し、ログON・OFF状態に関わらず車種1を対象とする計量判定が行われます。

◆計測モード設定の設定方法は、下記になります。

```
<<< 計測データ >>>
TYPE   : 0 NO : 0000
WEIGHT : 00000 kg -
15/03/10 THU 15:00
```

```
<< システムバージョン 1 >>
MAIN Ver. 1.10/UW
LOG Ver. 1.03
NET Ver. 2.00
```

```
<< システムバージョン 2 >>
シリアル No. 15001
```

```
<<< システムステータス >>>
キーボード ナシ
データログ ON
ヒョウシキ ON
```

```
+++ メニュー センタク +++
計測データ ヒョウシキ
計測 セットイ
[ ホンタイ セットイ ]
```

```
+++ ホンタイ セットイ 2 +++
[ モード セットイ ]
シャシ セットイ
ヒョウシキカン セットイ
```

```
モード セットイ -> モード
モード : [スタンダード] ]
```

1. 車種設定を変更する場合には、[計測データ表示]画面から操作パネルのMENUを4回押し[メニュー センタク]画面を表示します。
2. [メニュー センタク]画面が表示されたらDOWNを2回押しして[ホンタイ セットイ]を選択し、ENTERを押して選択確定します。
3. [ホンタイ セットイ]画面が表示されたらMENUを押して[ホンタイ セットイ2]画面を表示します。
4. [モード セットイ]を選択しENTERを押して選択確定します。
5. [モード セットイ -> モード]画面が表示されますのでUPまたはDOWNで「スタンダード」と「カンイ」の2種類から選択します。
6. 選択後、ENTERで確定します。

※MENUを押すが、操作しないまま60秒を経過すると、変更をキャンセルします。

4. 計測設定

4-2. 車種設定

- ◆車種設定では、計測する重量の規制値を設定します。規制値は、車両総重量を入力してください。初期設定値及び入力範囲は下記になります。

重量規制値内容
重量規制値は、テンキーの車種ボタンと連動します。
1：一番目の値 2：二番目の値 3：三番目の値 4：四番目の値
車種設定(車両総重量) 初期設定値
1：5000 2：8000 3：11000 4：20000 単位：kg
車両総重量の目安(参考)
車両総重量 = 最大積載量 + 車両重量
一般的な車両の呼称は、最大積載量と呼ばれています。
1：2トンドンプ 5000kg 2：4トンドンプ 8000kg
3：6トンドンプ 11000kg 4：10トンドンプ 20000kg
※上記以外の場合は必ず車検証でご確認ください。
車種設定 入力範囲
1~99999 単位：kg

- ◆車種設定の設定方法は、下記になります。

```
<<< 計測データ >>>
TYPE : 0 NO : 0000
WEIGHT : 00000 kg -
15/03/10 THU 15:00
```

```
<< システムバージョン 1 >>
MAIN Ver. 1.10/UW
LOG Ver. 1.03
NET Ver. 2.00
```

```
<< システムバージョン 2 >>
シリアル No. 15001
```

```
<<< システムステータス >>>
タイホク ナシ
データ ログ ON
ヒョウシキ ON
```

```
+++ メニュー センタク +++
計測データ ヒョウシキ
計測 セッテイ
[ ホンタイ セッテイ ]
```

```
+++ ホンタイ セッテイ 2 +++
モードセッテイ
[ シヤシュ セッテイ ]
ヒョウシキシカン セッテイ
```

```
シヤシュ セッテイ -> ジュウリョウ
1:[ 5000] 2: 10000
3: 15000 4: 20000
タンイ : kg
```

1. 車種設定を変更する場合には、[計測データ表示]画面から操作パネルのMENUを4回押し[メニュー センタク] 画面を表示します。
2. [メニュー センタク] 画面が表示されたらDOWNを2回押しして[ホンタイ セッテイ]を選択し、ENTERを押して選択確定します。
3. [ホンタイ セッテイ]画面が表示されたらMENUを押して[ホンタイ セッテイ2]画面を表示します。
4. [シヤシュ セッテイ]を選択しENTERを押して選択確定します。
5. [シヤシュセッテイ -> ジュウリョウ]画面が表示されますのでUPまたはDOWNで数値を入力します。
6. 数値入力後、ENTERで次の番号へ移動します。以下の順で番号が変わります。
7. ENTERで番号を選択し、UPまたはDOWNで数値を入力します。
8. 数値入力後、さらにENTERで番号を進めていき、全ての番号を入力後、[シヤシュセッテイ]画面を閉じると、入力した数値が確定します。

※MENUを押すか、操作しないまま60秒を経過すると、変更をキャンセルします。

4-3. 表示時間設定

- ◆表示時間設定では、タイマー1・2の値を設定します。
初期設定値及び入力範囲は、下記となっております。

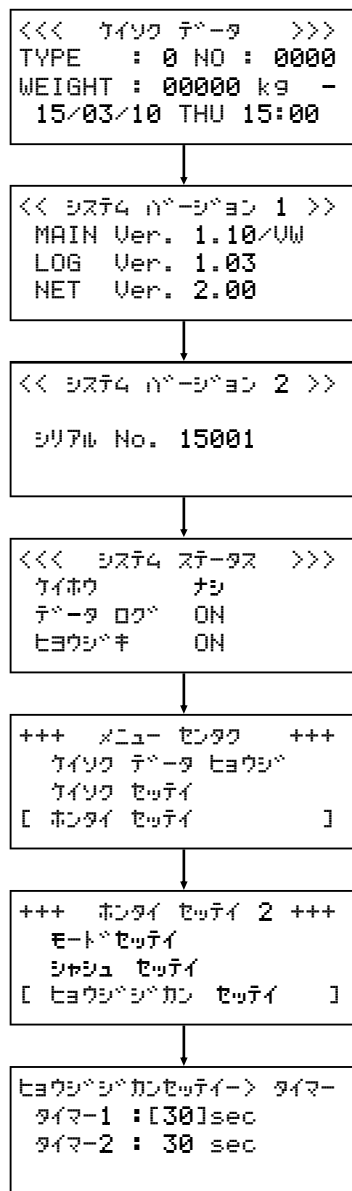
タイマー内容
タイマー1：テンキーのOKを押してからEBH2-VW1へデータが届くまでの
タイムアウト時間
**※タイマー1は、最低30秒以上で設定してください。
設定時間が短いと計測できない場合があります。**

タイマー2：警報灯及び無電圧接点への出力時間

表示時間設定 初期設定値
タイマー1 : 30sec 単位：秒
タイマー2 : 10sec 単位：秒

表示時間設定 入力範囲
1~99 単位：秒

- ◆表示時間設定の設定方法は、下記になります。



1. 表示時間設定を変更する場合には、[計測データ表示]画面から操作パネルのMENUを4回押し[メニュー センタク]画面を表示します。
2. [メニュー センタク]画面が表示されたらDOWNを2回押し[ホンタイ セッテイ]を選択し、ENTERを押して選択確定します。
3. [ホンタイ セッテイ]画面が表示されたらMENUを押して[ホンタイ セッテイ2]画面を表示します。
4. [ヒョウジジカン セッテイ]を選択しENTERを押して選択確定します。
5. [ヒョウジジカン -> タイマー]画面が表示されますのでUPまたはDOWNで数値を入力します。
6. 数値入力後、ENTERで次のタイマーを選択し、UPまたはDOWNで数値を入力します。
7. 数値入力後、ENTERで[ヒョウジジカン -> タイマー]画面を閉じると、入力した数値が確定します。
※MENUを押すか、操作しないまま60秒を経過すると、変更をキャンセルします。

4-4. タイマー機能を使う

◆タイマー機能を使用すると 毎日設定された時間にデータログ及び表示器のオン/オフをさせることができます。

```

タイマーセッテイ -> データ ログ
タイマー/シヨウ [シヨウスル ]
カイシツゴク 08 : 00
テイシツゴク 17 : 30
    
```

夜間 各種動作を停止させておきたい場合など便利な機能です。

以下の設定が可能です。

警報： 使用しません。
 データログ： タイマー機能の有効/無効 及び
 有効時のSDカードへ書き込みの開始時刻と停止時刻の設定
 表示器： タイマー機能の有効/無効 及び
 有効時の計測データ表示の開始時刻と停止時刻の設定

有効とした場合、毎日 設定された時刻に動作開始・停止を繰り返します。

```

<<< ケイソク データ >>>
TYPE : 0 NO : 0000
WEIGHT : 00000 kg -
15/03/10 THU 15:00
    
```

```

<< システムバージョン 1 >>
MAIN Ver. 1.10/VW
LOG Ver. 1.03
NET Ver. 2.00
    
```

```

<< システムバージョン 2 >>
シリアル No. 15001
    
```

```

<<< システム ステータス >>>
ケイホウ ナシ
データ ログ ON
ヒョウシギキ ON
    
```

```

+++ メニュー センタク +++
ケイソク データ ヒョウシギキ
[ ケイソク セッテイ ]
ホントイ セッテイ
    
```

```

+++ ケイソク セッテイ +++
[ タイマー セッテイ ]
ケイホウ シュツリョク シュルイ
ケイホウ シュツリョク ナイヨウ
    
```

```

=== タイマー セッテイ ===
ケイホウ ショウシナイ
[データ ログ] ショウスル
ヒョウシギキ ショウスル
    
```

1. タイマ機能を変更する場合には計測データ表示画面から操作パネルのMENUボタンを4回押し[メニュー センタク] 画面を表示します
2. [メニュー センタク]画面が表示されたらDOWNボタンを押して [ケイソク セッテイ]を選択しENTERボタンを押して確定します。
3. [ケイソク セッテイ]画面で[タイマー セッテイ]を選択しENTERボタンを押して確定すると[タイマー セッテイ]画面が表示されます
4. この画面では現在のタイマー機能の状態を表示しています。
 使用する：タイマー機能は有効になっています。
 使用しない：タイマー機能は無効になっています。
5. 使用する/しないを切り替える場合、あるいは、動作時刻を変更したい場合にはUP又はDOWNボタンを押して変更したい項目を選択しENTERボタンを押して確定します。
6. [ケイソク セッテイ]以降の画面では、MENUボタンを押すと1つ前のメニュー画面に戻ります。

4-4-1. データログタイマー機能を使う

◆SDカードへの測定値の書き込み動作をタイマーで開始/停止をさせる時に使用します。

```
タイマーセッテイ → データログ  
タイマーノシヨウ [シヨウスル ]  
カイシジゴク      08 : 00  
テイシジゴク      17 : 30
```

初期値は [シヨウシナイ] 開始時刻 [08:00] 停止時刻 [17:30] に設定されています。

1. データログタイマーを設定する場合には、[タイマー セッテイ]メニュー画面で [データログ] を選択して ENTERボタンを押します。
2. それぞれの項目で、UP又はDOWNボタンを押して希望する値が表示されたら ENTERボタンを押して確定します。
3. 確定後は、自動的に次の項目に移動します。

タイマーノシヨウ で [シヨウシナイ] とした場合には、一つ前のメニュー画面に戻ります。その際、開始時刻、停止時刻の変更はされません。

タイマーの使用

シヨウシナイ : タイマー機能を使用しません。

操作パネルで手動で開始/停止を行う必要があります。

シヨウスル : タイマー機能を使用します。

設定された開始時刻になるとSDカードへの書き込みを開始し

設定された停止時刻になるとSDカードへの書き込み停止します。

開始時刻、停止時刻

24時間表記で設定します。

毎日、設定された時刻に動作開始/停止を繰り返します。

開始時刻より停止時刻の方が早い場合、日をまたいだ動作となります。

開始時刻と停止時刻が同じ場合には、常時有効となり、時刻に関係なく

SDカードへ常に計測データを書き込みます。

4-4-2. 表示器タイマー機能を使う

◆内蔵の表示器、及び オプション接続の外部表示器の表示をタイマーで開始/停止をさせる時に使用します。

```
タイマーセッテイ → ヒョウジキ  
タイマーノショウ [シヨウスル]  
カイシジゴク 08 : 00  
テイシジゴク 17 : 30
```

初期値は [シヨウシナイ] 開始時刻 [08:00] 停止時刻 [17:30] に設定されています。

1. 表示器タイマーを設定する場合には、[タイマー セッテイ]メニュー画面で [ヒョウジキ] を選択してENTERボタンを押します。
2. それぞれの項目で、UP又はDOWNボタンを押して希望する値が表示されたらENTERボタンを押して確定します。
3. 確定後は、自動的に次の項目に移動します。
タイマーノショウ で [シヨウシナイ] とした場合には、一つ前のメニュー画面に戻ります。その際、開始時刻、停止時刻の変更はされません。

タイマーの使用

シヨウシナイ：タイマー機能を使用しません。

表示器は点灯しません。

シヨウスル：タイマー機能を使用します。

設定された開始時刻になると表示器が点灯します。

設定された停止時刻になると表示器が消灯します。

開始時刻、停止時刻

24時間表記で設定します。

毎日、設定された時刻に動作開始/停止を繰り返します。

開始時刻より停止時刻の方が早い場合、日をまたいだ動作となります。

開始時刻と停止時刻が同じ場合には、常時有効となり、時刻に関係なく表示器が点灯します。

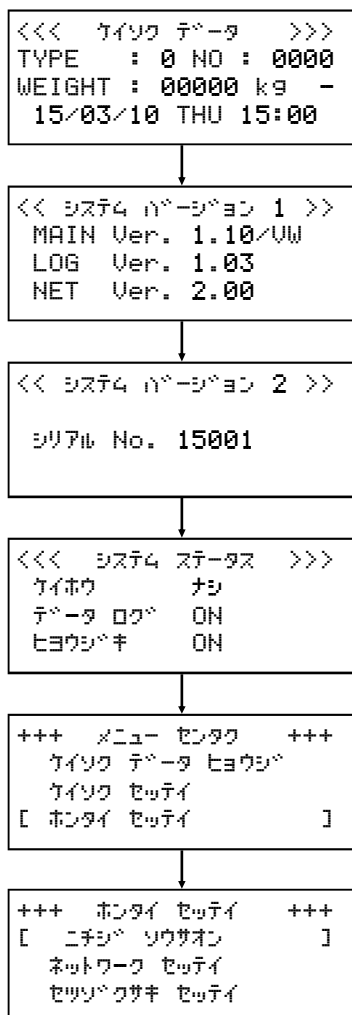
5. 本体設定

5-1. 日時・操作音設定

- ◆本体の各種設定変更を行う場合に使用します。
通常は変更する必要は、ほとんどありません。

日時・操作音：EBH2本体の時刻設定をします。

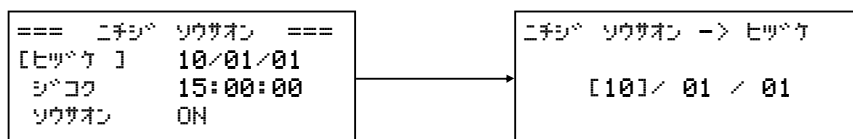
- ・日付や時刻設定機能は、本体内蔵の時計の日付時刻を調整する場合に使用します。
通常変更する必要はありません。
- ・長期にわたり電源を入れなかった場合には、時計用バックアップ電源が空になってしまい日付がりセット(10/01/01)されてしまう場合がありますが、その場合には、電源投入時にメッセージと共に設定画面が表示されますので、そこで設定することが出来ます。



1. 本体設定を変更するには計測データ表示画面から操作パネルのMENUボタンを4回押し[メニュー センタク] 画面を表示します。
2. [メニュー センタク]画面が表示されたらDOWNボタンを押して [ホントイ セッテイ]を選択しENTERボタンを押して確定します。
3. [ホントイ セッテイ]画面で 変更するメニューを選択しENTERボタンを押して確定することで各設定画面が表示されます。

5-1-1. 日付設定

- ◆日付設定機能は EBH2本体内蔵の時計の日付を調整する場合に使用します。
通常変更する必要はありません。



1. 日付を変更する場合には[ホンタイ セッテイ]画面で DOWNボタンを押して [ニチジ ソウサオン]を選択しENTERボタンを押して確定します。
2. UP又はDOWNボタンを押して[ヒツケ]を選択しENTERボタンを押して確定すると [ニチジ ソウサオン -> ヒツケ]画面が表示されます。

- ・年で UP 又は DOWNボタンを押してを変更し、ENTERボタンを押します。(西暦下2桁)
 - ・月で UP 又は DOWNボタンを押してを変更し、ENTERボタンを押します。
 - ・日で UP 又は DOWNボタンを押してを変更し、ENTERボタンを押します。
- 内容を変更しない項目は ENTERボタンで次の項目に移動します。

3. MENUボタンを押すと 1つ前のメニュー画面に戻ります。その際、ENTERボタンで確定していない部分の変更は有効になりません。

5-1-2. 時刻設定

- ◆時刻設定機能は EBH2本体内蔵の時計の時刻を調整する場合に使用します。
通常変更する必要はありません。



1. 時刻を変更する場合には[ホンタイ セッテイ]画面で DOWNボタンを押して [ニチジ ソウサオン]を選択しENTERボタンを押して確定します。
2. UP又はDOWNボタンを押して[ジゴク]を選択しENTERボタンを押して確定すると [ニチジ ソウサオン -> ジゴク]画面が表示されます。

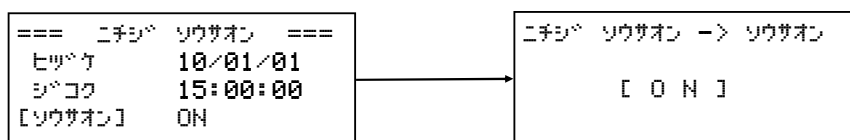
- ・時で UP 又は DOWNボタンを押してを変更し、ENTERボタンを押します。
 - ・分で UP 又は DOWNボタンを押してを変更し、ENTERボタンを押します。
 - ・秒で UP 又は DOWNボタンを押してを変更し、ENTERボタンを押します。
- 内容を変更しない項目は ENTERボタンで次の項目に移動します。

3. [秒]の項目で内容変更後、ENTERを押した瞬間から新しい時間で時計動作が開始されますので詳細な秒合わせにも対応可能です。
4. MENUボタンを押すと 1つ前のメニュー画面に戻ります。その際、ENTERで確定していない部分の変更は有効になりません。

5-1-3. 操作音設定

◆操作音設定機能は 操作パネルのボタンを押した時にブザー音を鳴らすか鳴らさないかを設定する時に使用します。

- 操作音を鳴らさない という設定にしても エラーや注意などの何かメッセージがある場合には 警告音等がなります。
- 通常は鳴るようにしておいた方が 操作の判断が分かりやすいと思います。
初期値の操作音はオン(鳴らします)です。



1. 操作音のオン/オフを変更する場合には [ホンタイ セッテイ] 画面で DOWNボタンを押して [二チジ ソウサオン] を選択しENTERボタンを押して確定します。
2. UP 又は DOWNボタンを押して [ソウサオン] を選択し ENTERボタンを押して確定すると [二チジ ソウサオン -> ソウサオン] 画面が表示されます。
3. オン から オフにする時は UP 又は DOWNボタンを押してを O F F に変更しENTERボタンを押して確定します。
4. オフ から オンにする時は UP 又は DOWNボタンを押してを O N に変更しENTERボタンを押して確定します。
5. 変更を確定すると [二チジ ソウサオン] メニュー画面に戻ります。
6. MENUボタンを押すと 1つ前のメニュー画面に戻ります。その際、ENTERボタンで確定していない部分の変更は有効になりません。

6. エラーメッセージ

◆EBH2 で発生する各種エラー、注意などの説明をします。

電源投入時のエラー

```
*** デバイス エラー ??? *  
デバイス ニ イショウカアルタ  
キトウ デキマセン!!
```

デバイスエラー

EBH2自体のハード的なエラーです。一度電源を入れ直してください。
それでもエラーが発生する場合には、その場での復旧は不能と思
われますので修理となります。

```
*** ケイソクキ エラー ***  
セツソク デキマセン!  
ソクテイキ ノ デンゲン オヨビ  
セツソク ヲ カクニンシテクダサイ
```

ケイソクキエラー

計測器との接続ケーブルが外れているか計測器自体が
故障している可能性があります。
計測器との接続ケーブルを確認し、電源を入れ直して下さい。

```
*** ケイソクキ エラー ***  
データシュビシ デキマセン!  
ソクテイキ ノ デンゲン オヨビ  
セツソク ヲ カクニンシテクダサイ
```

ケイソクキエラー

計測器の電源が切れているか接続ケーブルが抜け掛かっています。
計測器との接続ケーブルを確認し、電源を入れ直して下さい。

```
** ヒツケジコク エラー **  
ヒツケト ジコク ヲ  
セツテイシテ クダサイ  
[ Enter ]
```

ヒツケジコクエラー

内蔵時計のバックアップ電源が消耗して時計がリセットされました。
時計を設定することでエラー解除されます。
ENTERボタンを押して、時計の設定をしてください。

```
エラー -> ヒツケジコク セツテイ  
ヒツケ [10] / 01 / 01  
ジコク [00]: 00 : 00  
[ N O ]
```

ヒツケジコクセツテイ

日付と時刻を設定した後、DOWNボタンを押して [YES] を選択して
ENTERボタンを押してください。

動作中のエラー

```
**** チュウイ ****  
メモリカード カ アリマセン
```

チュウイ(メモリーカード 無し)

データログのタイマー機能を使用していない状態で、メモリーカード
が入っていない時に表示します。 エラーではありませんが、電源投
入時に 注意を促す為に3秒間表示します。

```
**** チュウイ ****  
メモリカード カ アカレタイムス  
メモリカード ヲ イレテクダサイ
```

チュウイ(メモリーカード 無し)

データログのタイマー機能使用中で書込み停止中にSDカードが抜か
れる则表示します。SDカードを挿入すればエラー解除されます。

```
*** メモリカード エラー ***  
メモリカード カ アカレタイムス  
メモリカード ヲ イレテクダサイ
```

メモリーカードエラー

データログ 書込み動作中にSDカードが抜かれる则表示します。SD
カードを挿入するか、ログを中止すればエラー解除されます。

```
*** メモリカード エラー ***  
メモリカード カ アリマセン
```

メモリーカードエラー

SDカードが抜かれている状態でデータログ書込み開始をしようとし
た場合に表示されます。SDカードを挿入するか、ログを中止すれば
エラー解除されます。

```
**** チュウイ ****
メモリカードノ アキカ
スクラ ナリマシタ
メモリカードヲ イレテクダサイ
```

チュウイ(メモリーカードの空き容量が少ない)
SDカードの残り容量が1/4以下になると定期的に表示されます。
空き容量のあるSDカードを挿入すればエラー解除されます。

```
*** メモリカードエラー ***
メモリカードノ アキカ
アリマセン
コウカンシテ クダサイ
```

メモリーカードエラー(メモリーカードの空き容量がない)
SDカードの残り容量が1/10以下になると表示されます。
空き容量のあるSDカードを挿入すればエラー解除されます。

```
*** メモリカードエラー ***
メモリカードノ ライトプロテクトヲ
カインショ シテクダサイ
```

メモリーカードエラー(ライトプロテクトエラー)
ライトプロテクトされたSDカードを挿入すると表示されます。
SDカードの抜き取りでエラー解除されます。

```
** メモリカードエラー ??? *
メモリカードノ カキコミイショウ
コウカンシテ クダサイ
```

メモリーカードエラー(書き込み異常)
メモリーカードに書き込みできなかった時に表示されます。
正常なSDカードを挿入すればエラー解除されます。

```
*** メモリカードエラー ***
メモリカードノ カノ ミタイオウテス
コウカンシテ クダサイ
```

メモリーカードエラー(フォーマットエラー)
対応できないフォーマット (FAT12) のSDカードが挿入された時に表示されます。正常なSDカードを挿入すればエラー解除されます。

```
*** メモリカードエラー ***
メモリカードノ カンリヲ コイマシタ
コウカンシテクダサイ
```

メモリーカードエラー(ファイル数エラー)
何度も ログの書き込み開始・停止を繰り返した場合などで1日あたりのファイル数が99を越えると発生します。
正常なSDカードを挿入することでエラー解除されます。

```
***** チュウイ *****
ネットワークセツゾクサキ
セツテイノサイキトウゴ
ユウコウニナリマス
```

メッセージ(再起動の指示)
ネットワーク・接続先設定を変更した時に表示されます。
変更を有効にする為、必ず再起動してください。

7. オプション

7-1. アプリケーション

① e-Damデータ変換 (VW1用)

EBH2-VW1でSDカードにデータ記録された計量データの車種・車番・重量の出力などが簡単に行えます。

※ソフトの詳しい内容に関しましては、お問い合わせください。

初版 2015年3月20日
第5版 2021年11月29日
第6版 2021年12月25日

【お問い合わせ先】
環境クラウドサービス株式会社 行田営業所
〒361-0062 埼玉県行田市谷郷1丁目16-10
TEL. 048-594-9007 FAX. 048-577-3461
メール info@e-cs.co.jp

